

アゼルバイジャン 地方都市案内

～ ギャンジャ・シェキ・ランカラン・ナヒチバン ～

在アゼルバイジャン日本国大使館



基本情報

ギャンジャ／Ganja

- バクーから車で約4時間半, 約360km
- 人口: 335,600人
- 面積: 110km²

ナヒチバン／Nakhchivan

- バクーから飛行機で約1時間, 約400km
(陸路では約710km)
- 人口: 459,600人
- 面積: 5,500km²



シェキ／Sheki

- バクーから車で約5時間, 約300km
- 人口: 188,100人
- 面積: 2,430km²

バクー／Baku

- 首都
- 人口: 2,293,100人
(国の全人口: 10,067,100人)
- 面積: 2,140km²
(国土: 86,600km²)

ランカラン／Lankaran

- バクーから車で約3時間, 約250km
- 人口: 230,200人
- 面積: 1,540km²

※人口・面積は2020年1月現在の値 (出典: <https://www.stat.gov.az/source/demography/?lang=en>)

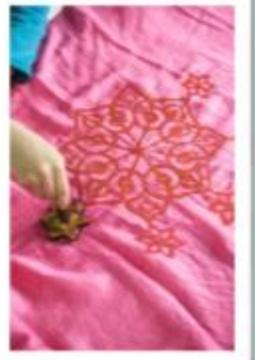
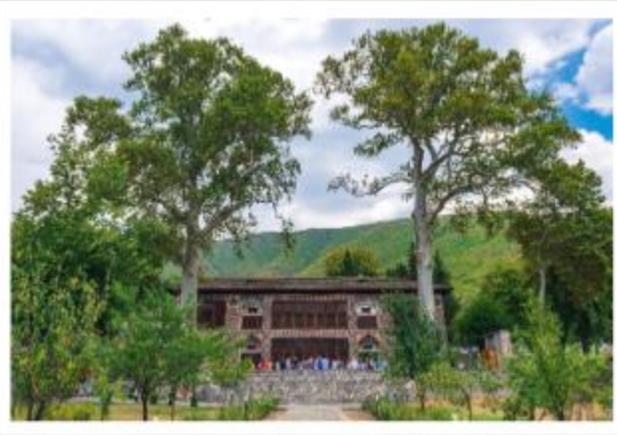
ギャンジャ (Gəncə/Ganja)

- アゼルバイジャン第二の都市で、豊かな食文化で知られる
- 隣国ジョージアの首都トビリシまで約120km
- 文化、スポーツが盛んで、例年柔道大使杯を開催
- ペルシャ文学の大詩人ニザミ・ギャンジャヴィの生誕の地
- 郊外にあるギョイギョル湖一帯は国立公園となっており、観光のための整備が進んでいる



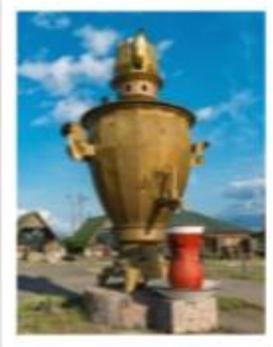
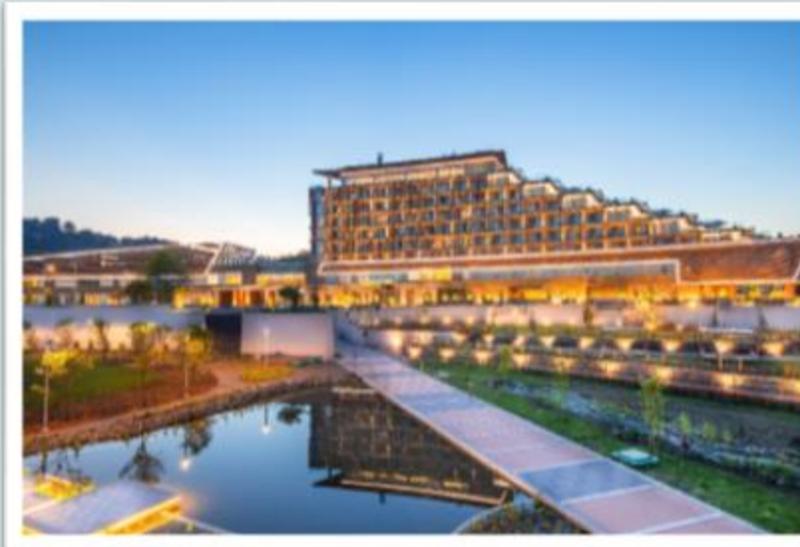
シェキ (Şəki/Sheki)

- シルクロードの要衝、コーカサスの貿易ハブとして栄えた都市
- 歴史・芸術の都市として知られ、2019年に「シェキの歴史地区とハーン宮殿」が世界文化遺産に登録
- 日本人観光客がバクーの次に訪れたい都市 No.1
- 絹の名産地として知られ、Azeri Ipek社直営店でスカーフを購入することが可能
- この地域特有のお菓子（ハルヴァ）が有名



ランカラン (Lənkəran/Lankaran)

- 南部に位置し、カスピ海と緑豊かな山に挟まれた都市
- 温暖な気候で、レモン等の柑橘類の名産地
- 紅茶（1930年代から栽培）や米の名産地でもある。2018年には日本人の専門家がお茶の栽培を指導
- アゼルバイジャン語で“isti su”と呼ばれる温泉が複数あり、昔から市民の様々な病気を癒す場として利用されてきた
- 町から車で1時間程の山間の村は、長寿の人が多くて知られている
- この地域特有の魚料理（キュティム・レベンギ）が有名



ナヒチバン (Naxçıvan/Nakhchivan)

- ヘイダル・アリエフ元大統領の出身地
- アゼルバイジャンの飛び地であり、重要観光都市（イラン・ダグ山の「ノアの箱舟」伝説や「アゼルバイジャンのマチュピチュ」）として知られている
- 約250の鉱泉に恵まれる。また国内で有名な飲料水ブランドSirabとBadamliの生産地でもある
- ミネラル豊富な岩塩の産地（ドゥズダグ）でもあり、岩塩坑を利用した呼吸器疾患の治療センターは世界各地から患者が集まる
- 各種果樹栽培が盛んで、ドライフルーツやジュースが有名



関連Webサイト

◆Azerbaijan Tourism Board (アゼルバイジャン観光庁)

<<https://www.tourismboard.az/>> <<https://azerbaijan.travel/>>

Sheki <<https://azerbaijan.travel/trip-to-sheki>>

Lankaran <<https://azerbaijan.travel/trip-to-lankaran>>

Ganja <<https://azerbaijan.travel/trip-to-ganja>>

Nakhchivan <<https://azerbaijan.travel/trip-to-nakhchivan>>



(※掲載写真は全てAzerbaijan Tourism Boardの提供)

◆駐日アゼルバイジャン大使館公式HP アゼルバイジャンについて

<<https://tokyo.mfa.gov.az/en>>

<<https://azerbaijan.az/>>